

政策シート

2026年度	(管理番号)					担当課名
	分野	基本政策		政策		産業振興課
	01	01	01	01	01	

政策
新たなひらめきを導くオープンイノベーションの推進

政策の内容

成長が期待できる産業分野における新たなひらめきを導くため、地域企業とスタートアップ、大学等との連携機会の創出や異業種交流を促進し、市場が求める価値を提供する製品やサービスの開発を支援します。
次世代輸送機器、健康・医療、新農業、環境・エネルギー、光・電子、デジタル、ロボティクスの成長7分野に加え、航空・宇宙など、地域企業と連携した取組により、次代を担う産業を育てます。

生活満足度に関する指標(個別指標)

指標名	質問文	基準値 2024年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度
まちの産業	浜松市の企業は元気で活力があると感じますか。	2.98	2.97				

※総合計画基本計画に係る市民意識調査(アンケート)の結果

現状・課題

第2期浜松産業イノベーション構想に基づき、(公財)浜松地域イノベーション推進機構を中心に地域産学官が連携し、既存産業の高度化、高付加価値化、成長市場・新産業の創出を目指している。
中小企業の新技術・新製品開発などの事業化や光・電子技術を活用した取り組み、EVシフトなど次世代モビリティへ対応について、実績につながる支援が必要である。

政策コストの状況(千円)	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
予算	602,483	890,278			
決算					

※「①事業活動(アクティビティ)」の予算・決算の合計

人工	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
正規職員(再任用フルタイム含む。)	14.3	4			
会計年度任用職員(月額報酬の定めのある者)	0.0	0			
再任用職員(31時間勤務)	0.0	0			
再任用職員(26時間勤務)	0.0	0			

①事業活動(アクティビティ)

事業名	事業内容	2026年度 予算 (千円)
		2026年度 決算 (千円)
産業イノベーション支援事業	1 産業イノベーション支援の実施 相談、情報発信などのコンシェルジュや知財活用・人材育成などの企業力向上、販路開拓などの産業イノベーション支援を実施する。	266,062
先端技術活用促進事業(負担金)	1 新産業創出の実現 地域のものづくり基盤技術と光・電子技術や世界の先端技術の融合による新産業創出を実現する。 ・フotonバレーセンターへの負担金	59,150
成長産業創出支援事業	1 成長産業への補助金交付 成長7分野(次世代輸送用機器、健康・医療、新農業、環境・エネルギー、光・電子、デジタル、ロボティクス)における革新的な技術・製品の事業化開発に対する補助金を交付する。 ・新産業創出事業費補助金 ・新事業挑戦事業費補助金	103,073
産学官連携促進事業(負担金)	1 産学官連携の実施 浜松地域の産業振興、研究機能の充実を目的とした産学官の連携を実施する。 ・浜松地域新産業創出会議負担金 ・レーザー中核人材育成事業負担金 ・組込みソフトウェア技術コンソーシアム負担金 ・はままつ次世代光・健康医療産業創出拠点負担金 ・海外進出支援機関等負担金 ・マイスター・ハイスクール推進事業負担金	35,480
EVシフト対応支援事業(負担金)	1 EVシフト対応における支援の実施 自動車関連企業の技術力向上や新製品開発に対する支援を実施する。 ・次世代自動車センターへの負担金	68,000
次世代航空モビリティ活用促進事業	1 次世代航空モビリティの活用促進 第4回ドローンサミットへ市内企業と共同出展し、市の取組や市内ドローン関連企業を全国にPRすることで次世代航空モビリティの集積を目指す。	4,100
浜松自動運転やらまいかプロジェクト事業	1 スマートモビリティサービス実用化への支援 地域公共交通の課題を解決するため、自動運転技術を活用したスマートモビリティサービスの実用化に対する支援を実施する。	813
中小企業高度化支援事業(負担金)	1 中小企業の高度化支援 市内の中小ものづくり企業とソフトベンダーの連携によるIoT化に対する支援を実施する。	3,500
産業用ロボット導入支援事業	1 産業用ロボットの導入支援 市内中小企業が産業用ロボット等を新規導入することに対して補助金を交付する。 ・産業用ロボット等導入支援補助金	50,100
サービスロボット導入支援事業	1 サービスロボットの導入支援 市内中小企業がサービスロボットを新規導入することに対して補助金を交付する。 ・サービスロボット導入支援補助金	200,000
AIエージェント導入支援事業	1 AIエージェントの導入支援 市内中小企業がAIエージェントを新規導入することに対して補助金を交付する。 ・AIエージェント導入支援補助金	100,000

※予算・決算は各事業に係る経費を計上

②活動(アウトプット)指標

指標名	指標の定義	設定理由		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
フotonバレープロジェクト(A-SAP)試作品開発件数(件)	A-SAP補助金採択者のアンケートの回答 ※2024年度実績は、2023年度の実績	試作品開発は、事業化へつなげる指標となるため。	目標値	-	20	20	20	20	20
			実績値	18 (2023年度)	2026年 5月確定				
			達成率	-	-				
次世代自動車センター試作部品等製作委託(件)	当該年度における実績 ※2024年度実績は、2025/3/14時点の実績見込み	試作品製作は、事業化へつなげる指標となるため。	目標値	-	3	3	3	3	3
			実績値	2 (2023年度)	2026年 5月確定				
			達成率	-	-				

※達成率は該当年度の目標値に対する実績値から算出する。

③短期成果(アウトカム)指標

指標名	指標の定義	設定理由		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
新技術・新製品開発などの売上実績(千円)	新産業創出事業費補助金採択者のアンケート(事業後10年間)の回答 ※2024年度実績は、2012年度～2022年度の売上実績の累計	売上と市内総生産額(実質)は、相関関係にあるため。 ※市内総生産額(実質)の目標値と同じく、年1.3%の増加を見込む	目標値	-	11,928,553	12,083,624	12,240,711	12,399,841	12,561,039
			実績値	11,775,472 (2012～2022年度)	2026年 5月確定				
			達成率	-	-				
			目標値	-					
			実績値						
			達成率	-					

※達成率は該当年度の目標値に対する実績値から算出する。

④長期成果(アウトカム)指標

指標名	基本計画 指標	指標の定義		2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度	目標値 2034 年度
市内総生産額(実質)(億円)	○	1年間に、地域内で新たに生み出された付加価値の総額 ※「浜松市の市民経済計算(浜松市文書行政課)」 ※毎年度算出	実績値	3兆 2,270 (2021 年度)	2026年 5月確定					3兆 8,170
			達成率	84.5%	-					
			実績値							
			達成率							
			実績値							
			達成率							

※達成率は2034年度の目標値に対する実績値から算出する。

⑤目的:10年後(2034年)の理想の姿

- ・高度人材が集積し、高付加価値で時代のニーズに対応した産業集積が進んでいる。
- ・高い技術力を持つ地域企業が、技術革新や異分野との連携により、持続的に成長している。

【2026年度の評価】

「①事業活動(アクティビティ)」の実施内容と事業改善(2027年度記載)

事業名	実施内容	事業改善の内容や今後の方向性
	評価時に記載	

「②活動(アウトプット)指標」の分析・評価と指標見直しの要否(2027年度記載)

指標見直しの要否	
	評価時に記載

「③短期成果(アウトカム)指標」の分析・評価と指標見直しの要否(2027年度記載)

指標見直しの要否	
<div data-bbox="517 443 1008 506" style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">評価時に記載</div>	

2026年度の政策の評価と2027年度以降の取組の方向性(2027年度記載)

<div data-bbox="517 943 1008 1005" style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">評価時に記載</div>
